

学習課題(小学校2年生)



【国語】

<学習内容>

◆「主語と述語に気をつけよう」（下 27～28 ページ）にとり組みます。

- (1) きょうかしよ 27 ページを読んで、「主語」と「述語」をたしかめましょう。文の中から主語と述語を見つけましょう。主語には赤線を、述語には青線を引きましょう。【れい】→

- (2) きょうかしよ 28 ページを読みましょう。

「ぼうしが。」というだけでは、「どうした」のかが分かりません。どのように言えばよいのでしょうか。きょうかしよの絵を見て、どんなばめんかを思いうかべて文を考え、ノートやとりくみシートに書きましょう。

兄が里いもを食べる。

◆「かん字の読み方」（下 29～31 ページ）にとり組みます。

- (1) 一つのかん字でも、読み方が一つとはかぎりません。きょうかしよ 29 ページの文を声に出して読みましょう。どんな読み方がありましたか。また、30 ページには、「上」と「下」の読み方がのっています。れい文を声に出して読みましょう。

- (2) 31 ページを読んで、「おくりがな」についてたしかめましょう。1のもんだいにとり組みます。読み方をきょうかしよに書きこみましょう。

◆「きせつのことば3 秋がいっぱい」（下 32～33 ページ）にとり組みます。

- (1) 「やま」を音読します。

- (2) 32 ページ右下のカードのように、秋だとかんじるものを2、3文でノートやとりくみシートに書きます。

※見つけたものでも、知っているものでもよいです。

※書いた文に合う絵もかけるとよいですね。

◆あたらしいかん字「里(27 ページ)」～「秋(33 ページ)」まで、ノートやとり組みシートにれんしゅうしましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・「主語と述語に気をつけよう」では、主語と述語を見付けたり、文に述語を付け足したりします。正しい言葉を選んでいるか確かめてあげてください。
- ・「きせつのことば3 秋がいっぱい」では、お子さんが書いた文を読んで感想を伝えてあげてください。